

2021年度
一橋大学国際・公共政策大学院
専門職学位課程
春季社会人特別選考 第2次試験(小論文)問題
〔公共法政プログラム〕

受験番号 _____

日 時 2021年1月27日(水)
試験時間 10時00分～11時30分 (90分)

注意事項

- (1) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙には、氏名は書かないでください。
- (2) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (3) 受験票は机の上においてください。
- (4) 受験票と筆記用具、時計以外のものは机の上に出さないでください。
- (5) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (6) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (7) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (8) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問 題

新型コロナウイルス感染症への対応においては、国・地方を通じ、我が国における行政のデジタル化への遅れに伴う様々な課題が明らかになった。また、行政のみならず、社会経済活動全般のデジタル化を推進することは、日本が抱えている多くの社会的課題の解決にもつながるとされている。

こうした背景の下、政府においては、行政や社会全般のデジタル化を推進する“司令塔”の役割を担う「デジタル庁（仮称）」の創設を盛り込んだ、「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」を昨年末に閣議決定したところである。

上記の内容を踏まえ、下記の問すべてに答えなさい。

問1 デジタル化の遅れという観点から、新型コロナウイルス感染症に関して浮かび上がった課題や現在の日本が抱える社会的課題の事例について、その課題の背景にも触れつつ具体的に述べなさい。

問2 問1への解答も踏まえつつ、今後の更なるデジタル化の推進に当たり必要と考える施策について、具体的に述べなさい。

